

DOPPELGÄNGER
OUTDOOR®

フィッシングカヤック取扱説明書

型番: FK1-407

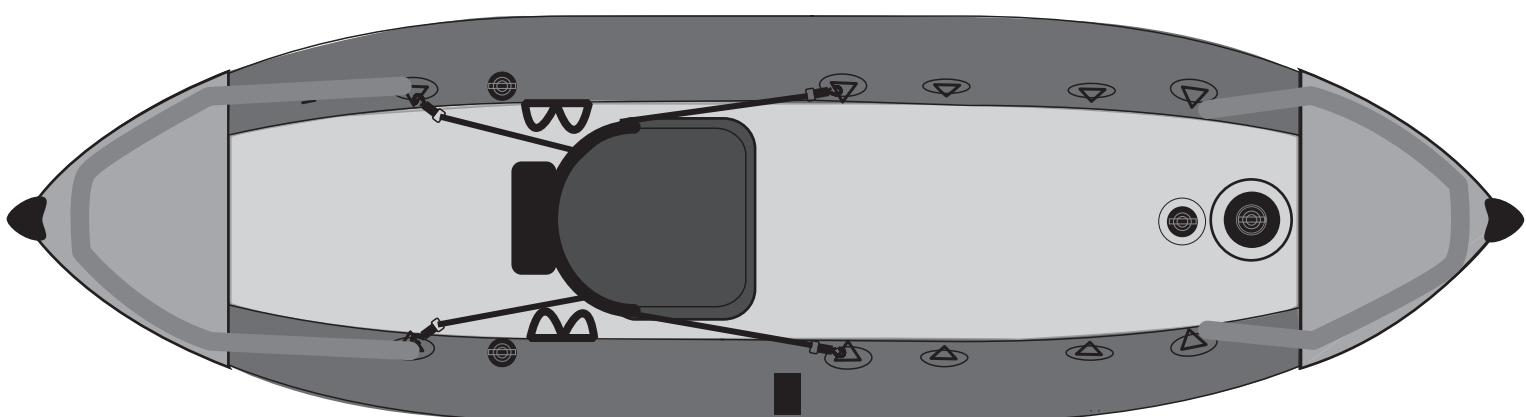
本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品をご使用の際は、必ず本書をお読みいただきご理解の上ご使用ください。

また、お読みいただいた後もこの説明書は大切に保管してください。お買い上げ日または、商品到着後 7 日間以内に不具合が無いかをご確認くださいますよう、お願ひいたします。該当期間を過ぎた場合は、製品保証の対象外となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

※小さなお子様がご使用になる場合は※

保護者の方が、当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様に付き添ってください。



製品アンケート実施中

【毎月抽選で 10 名様にオリジナルグッズをプレゼント!】

アンケートフォームはコチラから

ビーズ株式会社 アンケート

検索

<https://www.be-s.co.jp/abc/agree/dod/>



facebook ページ

【新製品やキャンペーンなど、お得な情報を発信中!】

facebook ページはコチラから

DOPPELGÄNGER OUTDOOR

いいね!

<http://www.facebook.com/doppelgangeroutdoor>



ご使用上の注意（ご使用の前に必ずお読みください。）

使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくために、以下に書かれた警告注意事項を必ずお守りください。

【安全にお使いいただくために】

- DOPPELGANGER OUTDOORが取り扱うインフレータブルカヤックは、野外活動で使用することを目的として作られたものですので、本来の目的以外には使用しないでください。
- 各部の構成をよく把握し、組立順序に従って取扱ってください。
- 解体・撤去の際には、組立と逆の順序で必ず行い、手や指を挟まないようご注意ください。
- 組立設置及び、解体撤去に際しては、安全の為、手袋を着用してください。

台風、大雨、強風等、悪天候の場合や、夜間のご使用はおやめください。

急流や岩場、座礁する危険性のある場所、寒冷地、波の高い場所等での使用はおやめください。

本製品のいずれかの部分に異常が見られた場合、また異常を感じた場合、ただちに使用を中止してください。

アルコールや薬などを飲んだ場合や体調の悪い方、怪我をされている方は使用しないでください。

安全のため、必ずライフベスト等救命具を着用の上、ご使用ください。



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

お子様のみの使用は非常に危険です。保護者の監督の下で組み立ての上、ご使用ください。

釘、針、砂利、貝殻、ガラス片、金属片、木片等、尖ったものと接触させないでください。

製品を分解したり、改造したりしないでください。

たばこ等、火気に近づけないでください。

本体に空気を注入する際、高圧ポンプや自動車の排気ガスのご使用はおやめください。

口での空気注入はしないでください。

本製品を使用する前日までに、付属のポンプで本製品に空気を注入してそのまま1日放置し、空気漏れがないか確認してください。※空気漏れの確認は、使用する都度行ってください。

本製品は救命具ではありません。沖合や岩場など危険なところでの使用は避け、遊泳場等の安全な所でご使用ください。

ボート内での移動や立ち座りはしないでください。バランスを崩し転覆する恐れがあります。

本製品の乗船定員は1名です。2名以上で使用しないでください。

不安定な荷物や最大乗船可能重量を超えるような荷物は絶対に乗せないでください。

泳げない方は使用しないでください。

・使用後は空気を完全に抜き、汚れや水分を落として、完全に乾燥させてください。

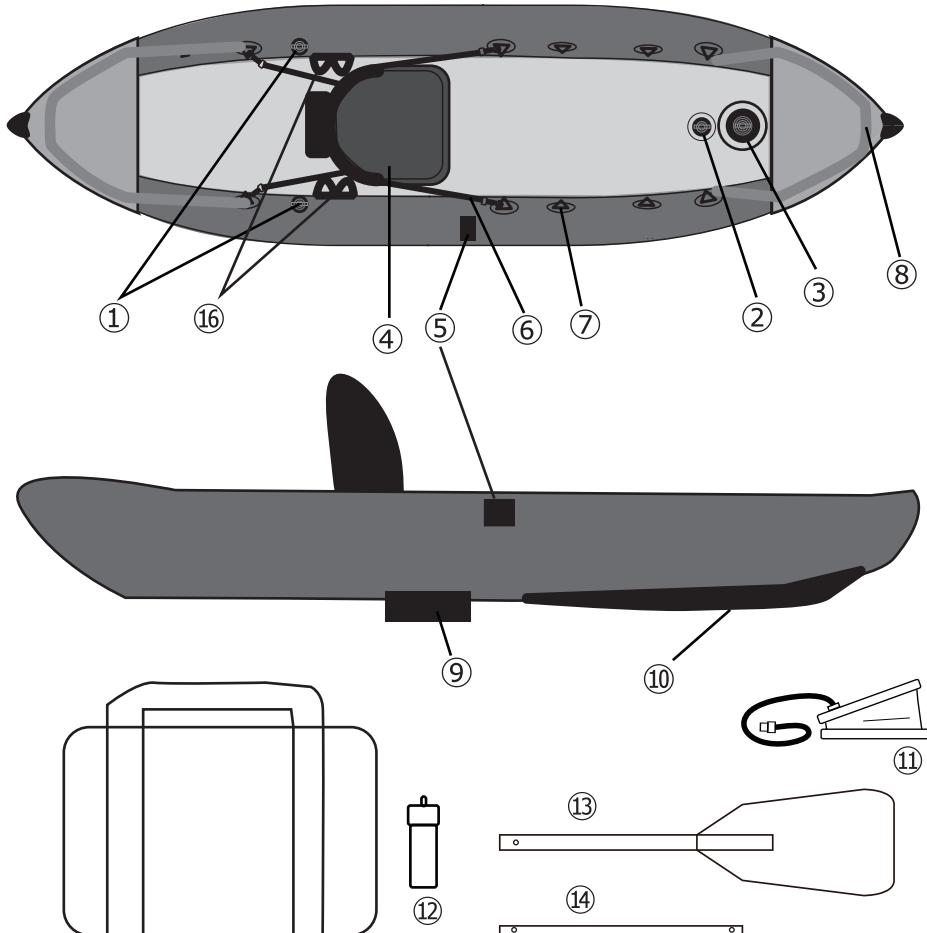
・保管は直射日光を避け、湿気が少なく風通しの良い場所に保管してください。

・本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄処分に従って廃棄してください。

一製品仕様一 原産国：中国

カヤック本体	・乗船可能人数：1人 ・最大乗船可能重量：130kg ・主な材質：PVC ・限界空気圧 フロアマット：13psi 側面気室、エアキール：3.25psi
パドル	・材質：アルミ / PP
収納バッグ	・材質：ポリエステル

各部の名称



(1)	側面気室用バルブ ×2
(2)	フロアマット用バルブ
(3)	エアキール用バルブ
(4)	シート
(5)	パドルホルダー
(6)	シート固定紐 + フック ×4
(7)	多目的リング ×18
(8)	トーリングロープ
(9)	ゴムキール ×2
(10)	エアキール
(11)	フットポンプ
(12)	リペアキット
(13)	パドル ×2
(14)	パドルポール
(15)	キャリーバッグ
(16)	ロッドホルダー

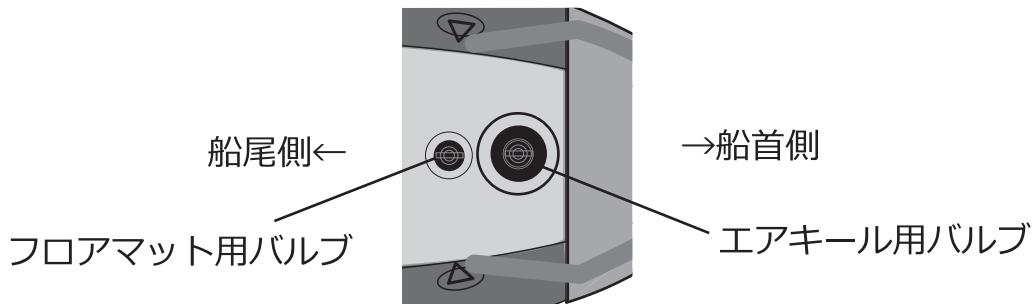
<組立て時の注意事項 >

- ・空気の入れ過ぎは破損の原因になります。外周部にシワが少し残るくらいが適量です。
- ・炎天下に置くと本体が柔らかくなる場合がございます。本体の圧力状態には十分ご注意ください。
- ・空気注入の際は必ず付属のポンプを使用し、本体の各空気室を手で触れて、入り具合を確かめながら注入してください。
- ・本製品のバルブは栓と弁の二重構造になっていますが、弁は空気の急激な漏れを防ぐ補助弁で、空気を完全に止めるものではありません、必ず栓をしっかりと差し込んでご使用ください。
- ・入水後はカヤック内部の空気が冷やされ、カヤックが膨張不足になり不安定になる場合があります。その際は必要に応じて陸揚げをしてから空気を追加してください。
- ・パドルは本製品の操縦以外の目的で使用しないでください。

<組立方法 >

●本体の組立

①各バルブは2重構造になっています。上部をひねり持ち上げて、バルブを空気注入できる状態にしてください。次にフットポンプのチューブを「OUT」側に接続し、側面気室用バルブから空気を注入してください。



②上図を参考に、エアキール用バルブから空気を注入してください。

③次にフロアマット用バルブから空気を注入してください。フロアマットは船体の強度を高めるため特殊な構造になっており、他の気室よりも多く空気を注入する必要があります。
※13psi以上の空気は入れないでください。

※他の気室と間違わないよう注意してください。気圧に耐え切れず破損する恐れがあります。

④各バルブを空気が漏れないようしっかりと閉めてください。

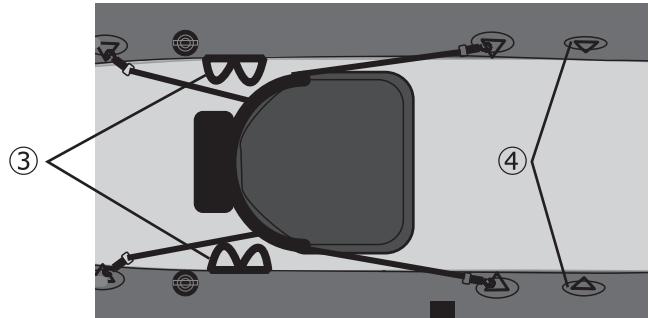
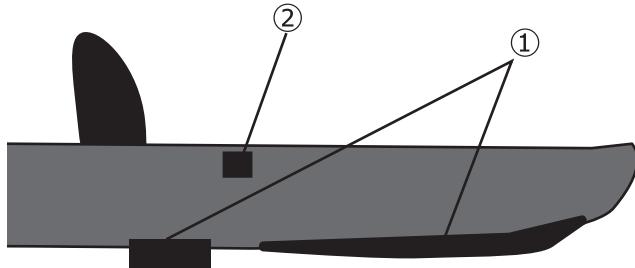
⑤シートをカヤックに取り付けてください。長い方のシート固定ベルトは船首側に、短い方のシート固定ベルトは船尾側の多目的リングに取り付けてください。取り付け後は任意でシート固定ベルトの長さを調節して着座位置を調整してください。

※シートの位置が前すぎたり、後ろすぎたりするとバランスを崩し転覆する恐れがあります。

●パドルの組立

- ①パドルをパドルポールに取り付けてください。この際、パドル部のボタンがパドルポールにしっかりと固定されているか確認してください。
- ②パドルポールの片側にはパドル用の穴が二つあります。使用する穴を変えることでパドルの傾きを調整することができます。お好みの角度でご使用ください。
※パドルは各部分をしっかりと組み立てなければ破損の原因となりますのでご注意ください。

<各部の説明>



- ①エアキールとゴムキール：船の直進安定性を向上させる役割があります。
- ②パドルホルダー：パドルをしっかりと押し込み固定します。脱落しないか必ず確認してください。
- ③ロッドホルダー：釣り竿や安全用の旗を差し込むことができます。また、船体を運搬する際も掴むことができます。※釣り竿や安全用の旗は付属しておりません
- ④多目的リング：クーラーボックス等の荷物の固定や、釣り竿やパドルの命綱の固定といった様々な用途にご利用いただけます。※命綱や固定紐等は付属しておりません。

<撤収方法>

- ①シートを取り外してから各バルブから空気を抜いてください。バルブ内部の中心部を押し込み少しひねると、バルブが開放状態になり、自然に空気が抜けます。
- ②バルブが開放状態であるかを確認し、船尾側から丸めるようにして、空気を抜いてください。ある程度空気を抜き終えた後に、バルブを開放状態から元に戻してください。
- ③最後にフットポンプのチューブを「IN」側に付け替えてから各バルブに繋ぎ、残った空気をできるだけ抜ききってください。
- ④各バルブを閉め、カヤック本体を丸めてキャリーバッグに収納してください。
- ⑤パドルを組立と逆の手順で分解し、ポンプと一緒にキャリーバッグに収納してください。

<修理について>

万一製品に穴があいたときは、穴の開いた箇所のほこりと水分をよく拭き取った上で、付属の補修用生地を適当な大きさに切り取り、接着剤を張り合わせる面にムラなく塗ってください。

約10秒待ち、強い粘りがでてきたらシワにならないよう強く張り合わせてください。

貼付け後はゴムハンマー等で叩くなどをして、圧着後は24時間以上乾燥させてください。

修理後は必ず試運転を行い、問題がないか確認してください。

●リペアキット取扱い上のご注意

- ・幼児の手の届かない場所に保管してください。
- ・本製品の接着用途以外に使用しないでください。
- ・ご使用の際は換気をよくし、火気には十分ご注意ください。
- ・長時間においをかぐと健康を害する恐れがあります。使用中、使用後は十分に換気を行ってください。

※弊社では破損の修理をお受付致しておりません。各部品の販売は行っていますので、弊社製品サポートまでご相談ください。